

ポーランドポスターの巨匠 in 長岡

2013.6.1(sat) – 6.29(sat)

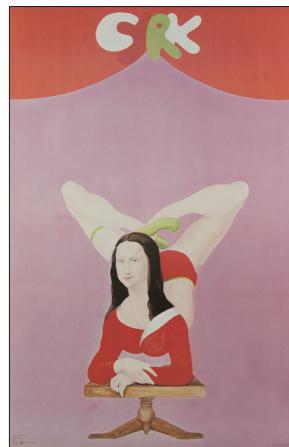
ポーランドのポスターは、ポスターアートが評価されはじめた1960年代に始まり、ワルシャワ国際ポスタービエンナーレと共に、ポーランドの独自性のある表現が世界で価値のあるものとして位置づけられた。それは社会主義国における独自性に他ならず、資本主義国にはない文化的な芸術性を重んじたメッセージが込められたものだ。今回の展示のテーマは、ポーランドポスターのリアリズム表現、あるいは、風刺性、どろどろとした欲望を表現の武器とし、内面をえぐり取るような美しくて独自性のある作家たちを選んだ。ヴィクトル・ゴルカ、マチェイ・ウルバニェツ、ヤン・レニツァ、フランチェク・スタロヴェイスキ、ヴィクトル・サドフスキ、ヴィエスワフ・ヴァウクスキ、他、錚々たるポスターアーティストの作品を見ることが出来る。本館の貴重なコレクションであり、なかなか日本では見る事の出来ない名作群が展示されるため、ぜひ足を運んで鑑賞し、ポスターの魅力を堪能してほしい。 秋山孝APM館長による展覧会開催の言葉より



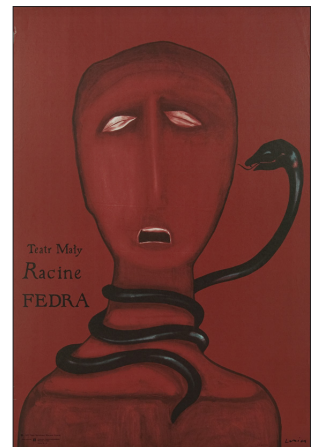
ポップ・フォッシェ監督『キャバレー』
ヴィクトル・ゴルカ / 1973年



『スタロヴェイスキ・ポスター展』ニューヨーク近代美術館
フランチェク・スタロヴェイスキ / 1985年



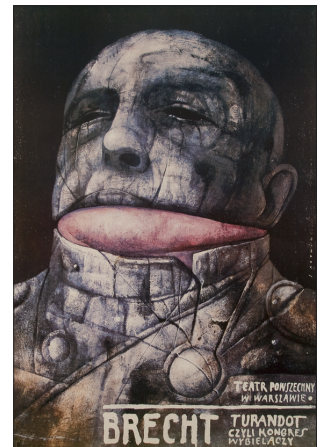
『サーカス』
マチェイ・ウルバニェツ / 1970年



ジャン・ラシヌ作『フェードル』
ヤン・レニツァ / 1977年



アルベール・カミュ作『カリギュラ』
ヴィエスワフ・ヴァウクスキ / 1990年



ベルトルト・ブレヒト作『トゥーランドット漂白会議』
ヴィクトル・サドフスキ / 1987年

- 第19回美術館大学 講演「『ポーランドポスターの巨匠 in 長岡』について」
6月1日(土) pm4:00~5:30 / 講師: 御法川哲郎、秋山孝
・参加希望者は美術館にメールまたは電話にて予約を入れてください。
・定員は40名ですのでお早めにお申し込み下さい。なお、当日は開始10分前までにお集りください。
- 懇親会
6月1日(土) pm6:00~7:30 / 会費: 2,000円(学生1,000円)
・美術館大学に参加できない方も、ぜひお越しください。



秋山孝ポスター美術館長岡

開館時間: am11:00~pm5:00まで(入館は閉館の30分前まで) / 休館日: 火曜日 / 入館料: 無料

〒940-1106 新潟県長岡市宮内 2-10-8 Tel, Fax: 0258-39-1233 E-mail: info@apm-nagaoka.com 公式ホームページ: <http://apm-nagaoka.com>

